

当初：令和6年11月15日
第2版：令和6年11月21日
第3版：令和6年12月26日

令和6年度 緑の少年団指導者研修交流会お知らせ
(開催要領)

令和6年度の緑の少年団指導者の研修交流会を、次の要領で実施します。

1. 研修講習会の目的：

ア) 緑の少年団活動指導者の為の実務について

①持続可能な指導体制を作るための仕組みづくり

→NEAL等、外部の有資格者との連携

→企業や外部団体とのタイアップのための要点

②校内活動用の教育プログラムの作成・出張授業の開催実務

→BiotopGuildの事例研究

③外部の活動資金の種類と調達方法について

→予算と費目の種類、書類事務の頑張り方

④活動の目標設定と外部へのPR

→トピックス（森林ESD、カーボンニュートラルほか）の活用

イ) 緑の少年団指導者・引率者と広く関係者の相互交流と情報交換

2. 対象となる方：

ア) 緑の少年団指導者、少年団育成会の関係者

イ) 児童生徒の自然体験活動を担当している学校教諭

ウ) 児童生徒の自然体験活動プログラムを実施しているNPO等の職員

エ) 緑の少年団都道府県連盟及び都道府県緑化推進委員会の実務担当者

オ) 都道府県の緑化部局担当者緑の少年団都道府県連盟、都道府県緑化推進委員会

3. 開催概要：

ア) 研修は1泊2日で行い、研修参加費は無料です。研修期間中、主催者が指定する施設へ宿泊する場合、かかる経費は主催者が負担します。参加者が個人手配により会場周辺に宿泊することも可能ですが、その場合の経費は、原則として自己負担でお願いします。

イ) 研修会場までの往復交通費のうち半額助成いたします。但し、原則公共交通機関

の利用による最も経済的な通常の経路及び方法による往復の交通費を算出根拠といたします。また、前泊・後泊希望者の宿泊は自己負担でお願いします。研修会場の宿泊施設が利用可能な場合があるので、直接各施設にお問い合わせください。なお、研修期間中に必要となる食費や各種保険料については自己負担をお願いします。

ウ) 参加申し込みは、下の「5. 参加希望の申込みについて」から web で受け付けます。必要事項を記入し、データ送信してください。データ送達後、折り返しの受付完了メールをお送りします。開催日1週間前に詳しい参加案内「参加の手引き」を登録したメールアドレスへ送付いたします。

エ) 各回とも、講師による研修プログラム提供のほか、講師と参加者との対面での意見交換会を実施します。緑の少年団活動を展開していく上でヒントとなる、青少年活動を支援する国内外の施策や資格情報、指導者間の仲間づくりを目指します。少年団運営上で発生する問題を参加者で共有し、解決に向けたアプローチを一緒に探りましょう。参加費として、一人あたり会費(2000円程度)を申受けします。

4. 研修スケジュール (東京例)

1日目	時間	内容	進行/講師	
	13:00	集合、オリエンテーション	小野田祐太	
	13:10~14:40	講習①リスクマネジメント	佐藤繁一	
	14:50~15:50	講習②学校ビオトープを活用した教育プログラムの作成・出張授業の実施などの事例提示	三森典彰	
	16:00~17:00	講習③~自然体験メディア「WILD MIND GO! GO!」を通じて、自然との共生を目指す~教育現場での実践事例など	谷治良高	
	17:00~17:10	翌日のインフォメーション他	小野田祐太	
	17:30~19:00	交流会	佐藤繁一	

2日目	9:00	集合、オリエンテーション	小野田祐太	
	9:10~10:30	グループ討議「緑の少年団の現状と活動資金調達について」	国土緑化推進機構	
	10:40~11:40	意見統括、まとめ	佐藤繁一	
	11:45	解散		

※日頃の少年団活動について、ご自身が紹介できる資料があれば是非ご持参いただき、経験共有や事例研究にご活用ください。

5. 参加希望の申込みについて

参加申し込みは、令和6年11月15日(金)～12月10日(火)までの間、次の URL から受け付けいたします。

<追記 2024.12.26>

大阪で開催する「西日本ブロック②」に座席に余裕が出ており、下記のフォームを令和7年1月17日(金)まで開放します。定員になり次第、参加申込を締め切ります。

◆申し込み方法：

令和6年度 緑の少年団 指導者研修交流会
参加申込みフォーム (google.com)

<https://forms.gle/XnkZdowZvRZphKe5A>



参加申込みフォーム

※ 交通費の半額助成について

助成申請に必要な書類は、上記の「参加申込みフォーム」の後半に掲示してあるので、忘れずにダウンロードをしてください。

※都道府県庁及び緑化推進委員会の関係者、全国緑の少年団連盟の役員については、公費での出張をお願いします。

6. 開催日程と会場について

1) <終了>東日本ブロック 令和6年12月11日(水)～12日(木)

会場：東京都渋谷区「国立オリンピック記念青少年総合センター」

※会場内研修施設の宿泊可

2) <終了>西日本ブロック① 令和6年12月19日(木)～20日(金)

会場：熊本県熊本市「熊本市国際交流会館」

※会場内に宿泊施設なし、周辺の民間宿泊施設を利用(一部助成あり)

3) 西日本ブロック② 令和7年1月21日(火)～22日(水)

会場：大阪府大阪市「大阪市立長居ユースホテル」

※会場内研修施設の宿泊可。周辺の民間宿泊施設もご活用ください。

7. 講師のプロフィール

【東京・熊本・大阪】

<モデレータ兼講師>

- ・佐藤繁一（NPO 法人国際自然大学校）：講義分野は、リスクマネジメント、今日の青少年教育活動についてを担当する。

<講師>

- ・三森典彰（株式会社 Biotop Guild・代表）：学校ビオトープを活用した教育プログラムの作成及び出張授業の実施などの実践事例紹介。
- ・国土緑化推進機構：グループ討議「緑の少年団の現状と活動資金調達について」

【東京】

<講師>

- ・谷治良高（カシオ計算機株式会社・開発本部事業イノベーションセンター SW 技術開発部部長）：自然体験メディア「WILD MIND GO! GO!」を通じて、自然との共生活動を教育現場に提示、実践事例など多数あり。

【熊本・大阪】

<講師>

- ・関根健吾（公益財団法人キープ協会・環境教育事業部部長／帝京科学大学・非常勤講師／帝京学園短期大学・非常勤講師）：NEAL 主任講師、森林インストラクター、自然公園指導員。公共施設の管理運営をはじめ、指導者養成事業や企業との協働、教材開発など幅広く環境教育・インタープリテーションに携わっている。

以上

◆本事業に関するお問い合わせ先：

主催者：公益社団法人国土緑化推進機構 大松（オオマツ）

電話 03-3262-8437 / E-mail shonendan@green.or.jp

主催者事務局：NPO 法人国際自然大学校 小野田

電話 03-3489-6582（代） / E-mail 2022forest@nots.gr.jp